



## 若者は「ケータイ小説」に夢中

—活字離れの救世主になれるか?—

「本を読まない若者」が増えている。最近の文部科学省の調査でも、「一カ月著」をはじめ、上下巻で一冊の本も読まない人の比率は、中学二年で約十五%、高校二年で二十六%、大学生では二十八%にまで上昇していることが分かった。

こうした中で今、爆発的にヒットしている本が「ケータイ小説」。これは、一般人の書き手が携帯電話に打ち込んだ物語が単行本化されたものである。第一回目

「本を読まない若者」が本ケータイ小説大賞を受賞した『クリアネス(十和・著)』をはじめ、上下巻で百二十四万部を売った『恋空(美嘉・著)』や『天使がくれたもの(Chaco・著)』などのベストセラーを次々と輩出している。そんなケータイ小説の魅力は、作家(?)がいつでもどこでも簡単に書くことができ、読者もその場ですぐ友人などに転送できる手軽さ。「魔法の図書館」という名のケータイ小説サイト

トには七十万タイトルもの作品が「所蔵」されており、売り上げ不振に悩む一部の出版社も、そこから「新しい金脈」を発掘するのに余念がない。

かくして、書店の棚には次から次へと新刊本が並ぶ昨今でもある。

無意味な代物と思う人も多はずだ。

もう一つの問題は、小説で扱うテーマや舞台。その多くは学校の先輩との恋愛話などの、自分が共感できる狭い世界に限られる。多くの名作小説にあるような社会派の前身や重厚な文学性は、まず期待できない。

さて、この種の本が売れる最大の理由は、「読者との距離」が近く、物語に親近感や共感を抱きやすいこと。その意味では「若者が本を読む」という習慣づくりのきっかけとしての効果はありそうだが、だからといって手放して喜んでもいいられないだろう。

最大の問題は、やはり中身のお粗末さ。誤字脱字のオンパレードはもろろん、文章も稚拙で、大人の鑑賞には耐えられない不気味で

NML野村オフィス

代表 野村 正樹

新発田市内で商工業を営んでいる方へ

### マル経資金(小企業等経営改善資金)

(ご利用には一定の要件がございます)

550万円以内+特別枠450万円あり

返済期間 運転資金5年以内  
設備資金7年以内(うち据置6ヶ月以内)  
貸付利率 固定2.4%(平成19年6月13日現在)  
担保・保証人 不要

### 国の事業ローン(普通貸付)

ご融資額 4,800万円以内

長期・低利で使い道いろいろ

返済期間 運転資金5年以内(うち据置1年以内)  
設備資金10年以内(うち据置2年以内)  
貸付利率 固定2.7%(平成19年6月13日現在)  
担保・保証人 ご希望により相談させていただきます

### 一日公庫開催

(特別金融相談会)

開催日 平成19年7月3日(火)  
時間 午前10時~午後3時  
会場 新発田商工会議所

相談される方は、下記連絡先までご連絡下さい。

#### <主な融資制度>

融資制度	金利(固定)	返済期間
国の事業ローン	年2.70%~	運転資金 5年以内 設備資金10年以内

※金利は平成19年6月13日現在です。  
※この他にも国の経済対策に対応した「セーフティネット貸付」をはじめとする各種特別貸付制度があります。

#### <連絡先>

◎新発田商工会議所  
担当者 本間厚・山崎・水戸・本間大介  
TEL 0254-22-2757 FAX 0254-23-5885

◎国民生活金融公庫 新潟支店  
担当者 長坂(ながさか)  
TEL 025-228-2152 FAX 025-229-4419